

緊急プラン(素案)に対する市民意見【国保】

No.	種別	意見
253	国保	<p>1. 国民健康保険料の引き上げ改定に反対します。私は、「国民健康保険料の値上げの撤回と介護保険料の値下げ・減免を求める誓願」を今年の2月16日付で箕面市議会へ提出しましたが「3月26日の本会議で不採択になった」との通知を受けました。21年度の国保料の値上げは認めるわけにはいきません。ましてや、来年度からも更に値上げを計画している市当局に言いたい。「計画を撤回し、累積赤字は当面一般会計からの繰入でしのいで、開発中心の公共事業費を減額し、国からの補助金を増額するよう強力に要求して下さい。</p> <p>2. 彩都・箕面森町開発の中止、見直しを強く要求します。2つの開発で今後39年間に740億円もの借金返済に市税が使われる一方で、市民の生活は負担増で、大変苦しくなっています。自然を破壊し、大赤字の宅地開発を推進するなんて、断じて許せません。年金から天引きしてまで集める貴重な市民税は、福祉や教育に最重点に使うべきです。憲法25条をしっかりと守り、市政に生かしていきましょう。</p>
263	国保	<p>国保料の値上げについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年4月から総額2億円の保険料の値上げがあり、仮算定では、7%アップと記載されております。本計算での保険料が今から懸念されます。「緊急プラン・ゼロ試算ver.2」では、当初通り、今後毎年6億円が計上されており、この案通りとなると、年金受給者はさらに追い打ちを掛けることになり、生活を直撃します。国保料の大幅値上げで払えなくなり、収納率が下がれば、逆効果となる恐れがあり、さらなる値上げは到底受け入れられません。</li> <li>・会館使用料の1.5倍値上げと減免の見直しについて</li> </ul> <p>生涯学習として趣味の語学で毎週会館を利用していますが、会館の使用料が安価なため、授業料も比較的安価に押さえられ、多くの方々が持続して、趣味の能力・技能を高めています。それが来年度からの会館使用料・減免見直しは利用料の2・3倍にもなり、授業料の値上げ又は利用回数減とならざるを得ません。これでは、会館名の本来の生涯学習センターとは言えません。建物が残って、利用者不在の恐れさえあると言わざるを得ません。現状維持を強く求めます。</p>